

江西師範大学 外国語学院



中華人民共和國

Jiangxi Normal University,
School of Foreign Languages

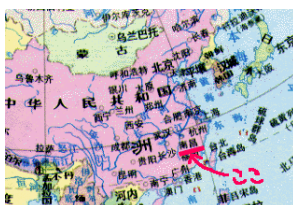
●学部学生 20,000人 ●大学院生 1,200人 ●教職員 1,700人

ホームページ <http://www.jxnu.edu.cn/>

交流協定締結年月日：2005年2月25日 主管学部：教育学部



高松市の友好都市である南昌市は、江西省の省都でもある。江西省の北部、東北に中国最大の淡水湖、ポーヤン湖に臨む平原地帯にある。市内には青山湖、艾溪湖などの大小の湖が点在し、市区中心部にも東湖、西湖、南湖、北湖の4つの人工湖があり、水辺に広がる緑と湖面に映る都市の様子が江南地方らしい美しい風景を作っている。



国際交流の特色

1940年国立中正大学をもとに創建され、1983年江西師範大学と改名した。南昌市中心部と郊外にキャンパスがあり、26学部と大学院37研究科を合わせ2万人を超える学生を有する。卒業生の教員就業率は、全省の大学のトップクラスにある。江西省は日本企業の誘致に積極的であり、日本語や日本事情を学ぶ意欲が高い人が多い。江西師範大学では外国語学院日本語学科の学生を中心に、日本への留学希望者が多い。本学は、2005年度より留学生を受け入れており、教員や学生の相互交流は両大学の教育研究の国際化に貢献している。江西省南昌市と高松市は友好都市協定を結んでおり、本学との交流を多面的に展開することができる。

交流実績（令和2年度～令和4年度）

年度	R2	R3	R4
受入・派遣			
学生の受入	2	0	0
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）	0	0	7
オンライン交流参加者（相手機関）	0	0	4



留学生歓迎・交流会



江西師範大学青山湖キャンパス



学生からの声

私は、2023年4月に交換留学生として来日しました。香川大学では、貴重な勉強の機会を得ました。異なる国の文化の違いを尊重し、楽しむことを学びました。また、日本独自の礼儀や慣習を体験することができました。言語はコミュニケーションの架け橋だという考えに立って、日本語の授業や現地の人々との交流を通じて、自身の日本語レベルも大きく向上しました。香川大学の先生や学生たちと、さまざまな場所を訪ねる機会もありました。東京や横須賀、大阪や京都、瀬戸内海に点在している島々、この一年間に見た風景は、私にとって忘れられない思い出になりそうです。鄧 恩端

教員からの声



江西師範大学国際教育学院からの留学生の受入れは、2005年度から始まり、この間たくさんの留学生を受け入れてきました。1年間にわたる留学体験で日本語や日本文化に関する学びを深めました。本学部の学生もこの間2度短期ではありましたが、江西師範大学を訪問しました。

2019年度からは外国語学院が相手側部局となりました。2023年4月には、第15期の留学生2名が来日し、本学で勉学に励んでいます。教育学部教授 平 篤志